

令和6年3月18日

国立大学法人福井大学長
上田 孝典 殿

国立大学法人福井大学
学長選考・監察会議議長
川 田 達 男

令和4年度業務執行状況の確認結果について（通知）

国立大学法人福井大学学長選考会議規則第4条に基づき、令和4年度における業務執行状況の確認を行いましたので、結果を下記の通り通知いたします。

記

1. 確認方法について

第8回学長選考・監察会議（令和6年3月18日開催）において、以下の資料及び監事からの意見聴取に基づき、確認を行った。

- ・再任選考時のこれまでの総括及び所信表明資料
- ・令和5年度中期目標・中期計画の進捗に係る自己点検・評価報告書（評価対象：令和4年度）
- ・令和4事業年度監査報告書

2. 確認結果について

- （1）学長のリーダーシップにより、経営、ガバナンス等運営において非常に安定かつ前進がみられていることを確認した。
- （2）特に、社会との共創に係る取組では、学長自らが主導する「社会共創機構」を創設し、「嶺南地域共創センター」における嶺南地域の課題解決に向けたプロジェクトの件数や、嶺南自治体との共同研究等による受入金額が目標値を上回っている。また、教育に係る取組では、教員養成フラッグシップ大学の指定の獲得等、優れた実績・成果を上げられている。寄附金獲得への取組においては、福井大学同窓経営者の会と協働で卒業生や企業への寄附の働きかけを積極的に行うこと等で、福井大学基金創設以来の累計寄附金が令和4年度末現在で約6億2,468万円となり、財政基盤の強化が進められている。
- （3）今後とも、福大ビジョン2040及び中期計画の目標達成に向け、学長のリーダーシップにより、潜在的な課題を可視化し、充実された成果に結びつくよう業務を実施されることを期待したい。